

	<p>(カ) 子どもと本をむすぶ読み聞かせ講座</p> <p>読み聞かせの基本を学ぶとともに、対象に応じた読み聞かせの技法や選書について、講座や実習等を通じて学び、地域等における読み聞かせボランティアとして活躍できる人材を育成する。</p> <p>対象 読み聞かせに興味のある県民</p> <p>会場 さわやかちば県民プラザ 全1回</p>
--	--

(4) 「学校・家庭・地域の連携」

主 要 事 業	概 要
<p>ア 地域に開かれ地域とともに歩む学校づくりの推進</p>	<p>(ア) 学校を核とした県内1000か所ミニ集会</p> <p>地域住民の声を学校運営に生かす開かれた学校づくりや学校を核とした地域コミュニティの構築を目的として、原則、県内全て（千葉市を除く）の公立小・中・義務教育・高等・特別支援学校を会場に、学校職員と保護者や地域住民が学校・家庭・地域の様々な教育課題について、膝を交えて本音で語り合うミニ集会の取組を推進する。</p> <p>(イ) 地域とともに歩む学校づくり推進支援事業〔地域学校協働本部・地域未来塾の推進〕（国庫補助事業）</p> <p>教育を核とした地域コミュニティの構築を図るため、授業補助や校内の環境整備、登下校の見守り等の地域と学校が連携・協働して行う活動や学習が遅れがちな中学生等を対象とした原則無料の学習支援など、地域学校協働活動を推進する。</p> <p>(ウ) 放課後子供教室推進事業（国庫補助事業）</p> <p>全ての子供を対象として、放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用し、安全に配慮しながら地域住民の参画を得て、交流活動等に取り組むなど、心豊かで健やかな子供の育成を目指す。また、本事業は、留守家庭児童を対象とする「放課後児童クラブ」と一体的あるいは連携した総合的な放課後対策（放課後子ども総合プラン）として推進する。</p> <p>(エ) 県立学校における「開かれた学校づくり委員会」設置事業</p> <p>地域住民や保護者などを委員とした「開かれた学校づくり委員会」を、学校運営協議会設置校を除く全ての県立学校に設置し学校の自己評価をもとに学校関係者評価を行い、学校運営上の課題を解決する方策等を検討するなど、地域に開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>(オ) 県立学校における「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」設置事業</p> <p>保護者や地域住民が、学校運営協議会を通じて、一定の権限と責任を持って学校運営に参画し改善を図るなど、学校・家庭・地域が一体となってより良い教育を実現するとともに、地域に開かれ、地域とともにある学校づくりを目指す。また、コミ</p>

	<p>ユニティ・スクールの取組事例や成果を市町村に積極的に発信するなど、市町村の取組を促進する。</p> <p>(カ) コミュニティ・スクール実践研究事業（国庫補助事業） コミュニティ・スクールの導入拡大を図るため、これから導入しようとする学校の実情に応じた制度運用の方策を研究する。また研究の成果を、市町村に積極的に提供するなど、市町村の取組を促進する。</p>
<p>イ 家庭教育支援の充実</p>	<p>家庭教育に関する学習機会や情報の提供に努め、学校の機能や地域の力を活用した家庭教育支援の拡充を図る。市町村・関係団体等と連携して、地域における子育てネットワークの形成促進や家庭教育の充実を通して、地域の教育力の向上を図る。</p> <p>(ア) 家庭教育推進委員会の設置 本県の実情に応じて、家庭教育支援の方策等を協議し、学校・家庭・地域が連携・協働した社会全体で取り組む家庭教育支援の一層の推進を図る。</p> <p>(イ) 市町村への支援事業 市町村の家庭教育支援関係者の知識・技術の習得及び資質の向上を図るとともに、関係機関・関係者のネットワークを構築し、家庭教育支援体制の強化を図る。</p> <p>a 家庭教育相談担当者協議会（地区別年1回） 家庭教育の相談業務に関わる人たちが地域の課題等を共有するとともに、関係機関・関係者のネットワークを構築し、家庭教育支援体制の強化を図る。</p> <p>b 家庭教育支援研究協議会（年1回）（国庫補助事業） 市町村の家庭教育支援担当者や相談員、教員等、家庭教育及び子育てに関わる人たちが一堂に会し、幅広い視点から協議し、家庭・学校・地域が一体となって子供たちを育てる環境づくりを推進する。</p> <p>c 市町村相談員及び子育てサポーターリーダー等のための家庭教育研修講座（講座Ⅰ，講座Ⅱ 各4回） 市町村の家庭教育支援担当者等の知識・技能の習得及び資質の向上を図る。</p> <p>d 子供の生活習慣改善事業（国庫補助事業） 子供の基本的な生活習慣の確立を目指し、学校・市町村・地域の関係機関と協働のもと、子供とその保護者に向け、「早寝早起き朝ごはん」をスローガンとした啓発活動や情報提供等を行う。</p> <p>e 「親の学びプログラム」活用推進 家庭教育の講座や研修会等の企画・運営、広報の仕方についてまとめた「千葉県版親プロ『きずな』」の活用を推進する。</p>

	<p>f 家庭教育支援チーム設置推進事業（国庫補助事業） 少子化や核家族化, 地域のつながりの希薄化などにより孤立する親を支援するため, 「家庭教育支援チーム」を設置する市町村を支援する。</p> <p>(ウ) 学校を通じた家庭教育支援</p> <p>a 「学校から発信する家庭教育支援プログラム」活用推進事業 子供の教育に関心の低い家庭, 子育てに悩む家庭など, 全ての家庭の教育力向上を図るため, 「学校から発信する家庭教育支援プログラム」の活用を推進する。</p> <p>b 家庭教育リーフレットの作成, 配布 基本的な生活習慣や親子のコミュニケーションなど, 家庭教育のポイントをまとめたリーフレットを作成して3歳児, 小・中学校新入生及び小学4年生の保護者に配布し, その活用により家庭教育の充実を図る。</p> <p>(エ) 広く県民に向けた子育て情報の提供</p> <p>a 「親力アップいきいき子育て広場」事業 子供の発達段階に応じた生活習慣やしつけなど, 家庭教育に関する手立てや知識等の情報を掲載したウェブサイトの充実により, 個々の家庭の教育力向上を図る。</p> <p>b 家庭教育支援団体データベース 家庭教育や子育てに関する講演や相談等に取り組んでいる団体をホームページで紹介し, 個々の家庭の家庭教育支援や親の学習機会の充実を図る。</p> <p>(オ) 企業と連携した家庭教育支援</p> <p>a 企業における家庭教育支援講座（国庫補助事業） 県内の企業に対して, 社員研修の場を利用した「家庭教育支援講座」の実施を働きかけ, 働く親等の学習機会の充実を図る。</p> <p>b 「子ども参観日」キャンペーン（再掲）</p> <p>c ちば家庭・学校・地域応援企業等登録制度（再掲）</p>
<p>ウ 企業や大学等と連携した教育の推進</p>	<p>(ア) ちば家庭・学校・地域応援企業等登録制度 教育分野での社会貢献活動に取り組む企業等と連携し, その取組をホームページ上で紹介するなど, 家庭・学校・地域が一体となって子供たちを育てる環境づくりを推進する。</p> <p>(イ) 企業と連携したキャリア教育・社会体験活動 児童・生徒が望ましい勤労観・職業観を身に付け, 社会で自立し, 仕事を通じて社会に貢献できるよう, 学校外における職場見学や体験活動の機会を企業等と連携し提供する。</p> <p>a 夢チャレンジ体験スクール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイエンススクール：企業・研究機関での観察・実験 ・キャリア教育科学・先端技術体験キャンプ：企業・大学等での科学・技術体験, 研究者との交流会

	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育しごと体験キャンプ：職業人へのインタビュー，職場体験 ・教育CSRフォーラム：協力企業等の教育分野における社会貢献活動に関する情報の共有 b 「子ども参観日」キャンペーン <p>子供たちが親の働く姿に接することができるよう，企業等に「子ども参観日」の実施を働きかけるとともに，実施した企業をホームページ上で紹介するなど，企業等の参加を促進する。</p> c キャリア教育啓発資料 <p>公立高等学校及び特別支援学校高等部新入生の保護者に啓発リーフレットを配布し，キャリア教育を推進する。</p> (ウ) 高等学校と大学の連携の促進 <p>県内の大学・短期大学の高大連携に関する取組予定を調査し，ホームページに掲載するなど，高等学校が高大連携に取り組みやすい環境の整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> a 高大連携の促進 b 千葉大学教育学部との連携 (エ) 企業と連携した子供応援事業 <p>子供の健やかな成長を支援する「ちば家庭・学校・地域応援企業等登録制度」に登録している企業と，放課後や週末等に余裕教室を活用して健やかな子供の育成を目指す「放課後子供教室推進事業」をつなぎ，全ての子供を対象とした放課後等の活動を支援する仕組みを構築する。</p>
--	---